

九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間がスタート —自転車に乗るときはルールとマナーを一緒に—

4月中の県内の交通事故死者数は14人（前年同月比△2人）で、今年は4月まで全て月別死者数が前年同月を下回っています。これにより、4月末現在の交通事故死者数は42人（前年比△20人）で、過去同時期で比べると昭和31年以降で最少となりました。

4月末現在、県内の自転車乗用中の交通事故死者数は5人（前年比△10人）と大幅に減少していますが、埼玉県の昨年の自転車乗用中の交通事故死者数は42人で全国ワースト2位でした。

5月は「九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間」です。自転車交通ルールの遵守や自転車の点検整備、自転車損害保険等への加入及び自転車ヘルメットの着用促進について、自転車利用者などに向けて啓発活動を実施してまいります。委員の皆様方におかれましては、引き続き、県民総ぐるみの交通安全活動に御理解と御協力をお願いいたします。

交通事故発生状況（平成26年4月末現在）

《4月末までの死亡事故の特徴》

- ・年齢別では、高齢者（15人）が最も多く全体の35.7%
- ・原因別では、前方不注視（11件）が最多。次いでハンドル・ブレーキ操作（8件）の順となっている。
- ・時間別では、6～8時（8件）が増加（4件→8件）
- ・原付車の死者が増加（1人→5人：内3人が高齢者）

1. 交通事故発生状況（概数）

	人身事故			物件事故 件数
	件数	死者数	負傷者数	
26年	9,943	42	12,146	45,799
25年	10,806	62	13,350	44,125
増減数	-863	-20	-1,204	1,674

2. 主要多発都道府県別死者数（概数）

ワースト	都道府県	死者数	増減
1	愛知	69	-11
2	神奈川	64	15
3	千葉	56	-5
4	福岡	48	0
5	兵庫	46	-12
6	静岡	45	-17
7	茨城	44	-9
8	大阪	43	-3
9	北海道	42	3
9	埼玉	42	-20
11	東京	41	-6

今後の広報啓発活動

- ◎サイクル・マナーアップキャンペーン（5月10日（土）13:30～ ララガーデン川口どんぐり広場）
- ◎九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間啓発活動（5月17日（土）10:00～14:00 埼玉スタジアム2002）
- ◎九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間ラジオスポットコマーシャル（エフエムナックファイブで放送）

